

部活動 編

中学校と高等学校では、学校の管理下の負傷の約50%が体育的部活動中に発生しているため、部活動時の事故防止のための管理・指導が重要な意味を持ちます。



ボール等を取る・受け取る

野球部活動中、1年生とキャッチボールをしていたが、ちょっとよそ見をした瞬間にボールが右目付近に当たった。
(中学校2年 挫傷・打撲)



走る

陸上部活動中、短距離走の練習でスタートダッシュの練習をしている時、右足を捻ってついてしまったため、負傷した。
(中学校1年 捻挫)



ボール等を取り合う

サッカー部活動中、ボールの奪い合いで他生徒と接触し、転倒した際に左足関節を捻った。
(中学校3年 骨折)



ジャンプ等から着地する

バスケットボール部活動中、リバウンドを取り着地した際、相手の足を踏んで体のバランスを崩し左足を捻って負傷した。
(高等学校2年 捻挫)

練習環境にも注意しよう!



高温・多湿に注意

天気が良く熱くじめじめした天候の中、休憩を取りながら練習を2時間ほどしたとき、急に頭痛がしてきたので、日陰で15分位休憩をした。しかし、吐き気がしてきたので、冷却・水分補給し病院で受診した。
(高等学校1年 熱中症)



グラウンド環境

校庭の周りをランニングしていて、雨で地面が滑りやすくなってしまったため、左足を滑らせ膝に強く力がかかり負傷した。
(中学校3年 捻挫)